

相談を受けてからの流れ

子どもにはまもられる権利、大切にされる権利があります。おとなでも子どもでも、この権利を侵害してはいけません。これまで相談してうまくいかなかったことも「せたホット」に話してみませんか。(自分のことでなくても大丈夫です)
秘密は必ず守ります。 ※相談にお金はかかりません

例えば、こんなとき…

学校で…

- 仲間はずれやいじめ
- 先生のことや友達のこと

家庭で…

- 家でのつらいこと・いやなこと
- 家族に話せないこと

習い事、バイト先で…

- 仕事(バイト)先でのこと
- 先輩や上司のこと

つらい、悲しい気持ちになったら…

電話・メール・手紙・FAX・会って **相談する**

おはなしきかせてね

子どもの権利侵害についておとなも相談できます。

せたホットの対応

一緒に考える

あなたの気持ちや意見をじっくり聴いて一番よい方法を一緒に考えます。

調べる、協力依頼

解決に向けて関係する人や機関に話を聞いたり、協力をお願いします。あなたの考えや気持ちを代わりに伝えることもできます。

要請・意見表明

関係する機関などに改善要請や意見表明をすることもできます。

もう大丈夫。安心できたよ。

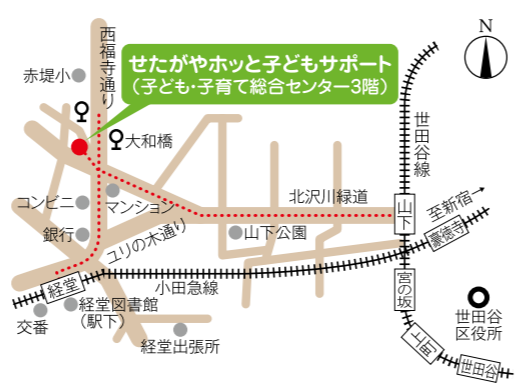
困ったことが出てきたらまた相談してください。相談が終わっても、必要があれば見守り支援をします。

せたホット

相談時間 月～金：午後1時～午後8時
土：午前10時～午後6時（日曜、祝・休日・年末年始をのぞく）

相談電話 フリーダイヤル ホット にきゅうさい **FAX**
0120-810-293 03-3439-6777
 *携帯電話・公衆電話からも無料でかけられます。

せたホットホームページ <https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kodomo/009/003/003/d00126031.html>



アクセス 小田急線 経堂駅北口から徒歩7分
世田谷線 山下駅から徒歩13分

所在地 〒156-0051 世田谷区宮坂3-15-15
世田谷区立 子ども・子育て総合センター3階



せたホットとレター

第18号

あたら **新しい子どもサポート委員が「せたホット」にきました!!**

マスコットキャラクター なちゅ

4月より、「せたホット」子どもサポート委員は、月田みづえ委員と半田勝久委員から、ふたりあたら **新しい委員**に代わりました。




おおた ゆかり 委員

お仕事：大学の先生（子どもの福祉）

好きなこと：空を見上げること

好きな花：ねじ花



あべ よしえ 委員


お仕事：大学の研究者（子どもの権利）

好きだったあそび：地面をほる

好きな食べ物：おとうふ

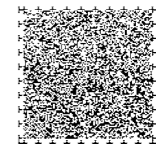
（太田委員と安部委員ののがお絵は、ゆり花ちゃんがかいてくれました。）

ひらお **平尾 潔 委員**（通称：ひらえもん）は、今年度も「せたホット」にいるよ。
 あたら **新しい子どもサポート委員**やひらえもんを会いに、「せたホット」に遊びに来てね。



はらがへったぞ

ひらお **平尾 委員**



ひらえもんインタビュー

ひらえもんがいきなり人やみんなに知ってもらいたい人をインタビューで紹介するコーナーです。今回は、太田委員と安部委員にインタビューをしました。



テーマ：小学生の時の思い出



平尾 委員

好きだった授業やきらいだった授業はなんですか？

ぼくは、国語が好きでした。本を読むのが好きで、特に「**ドラえもん**」が好きでした。暗記するほど読んでいたら、こんな体に、、、
 ながてな授業は、**図工**で、授業でできなかった課題を「家でやります」と言って、実はすててました、、、学校の先生ごめんなさい。



太田 委員

好きな授業は**国語**でした。字を書くのが好きでした。
 きらいな授業は**算数**でした。今でも文章問題が苦手です、、、



安部 委員

小学生の時は病気で一年の半分くらいは学校に行けない時があったので、**で**
れる授業はなんでも好きでした。ただ、**体育**はいつも見学だったので苦手でした。



小学生の時の夢はなんでしたか？

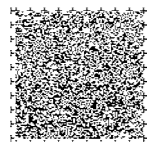
ぼくは、昔から中日ドラゴンズのファンだったので、小学生の時は**ドラゴンズのエース**になるんだと、がんばっていました。



私は**通訳者**になりたいと思っていました。
 外国の人の話を日本語にしてわかりやすく教えてくれるのがすごいなって思ったからです。



研究者になることでした。地面をほることが好きだったので、**考古学者**か**古生物学者**になりたいと思っていました。



なやんだときやこまったときはどうしていましたか？

私は、ひとりで布団の中で泣いていることが多かったので、「せたホッと」のような相談できる場所があったらなって思っていました。



私も一人で考えることが多かったです。お父さんの仕事の関係で転校ばかりしていたので、友達もすぐにはできなかったからです。



私も一人ですがまんするか、あとはおじいちゃんかおばあちゃんに話を聞いてもらってました。だれかに話を聞いてもらうというのは、すごくうれしかったので、「せたホッと」のようなところで、ただ話を聞いてもらうのもいいなって思います。

最後に、3人の委員たちからのメッセージです。



いつも読んでくれてありがとう。これからも面白いお話をたくさん書くから、みんなで読んでね。



このレターを読んでくれてありがとう！何かこまったことがあったら、私たちに会いに来てくださいね！



うまく言葉にならないときも一緒に考えていきたいです！

《「せたホッと」からのお知らせ》

令和3年度からはじまった「はがき相談」ですが、令和3年度は74通、令和4年度は102通のはがきが届きました。みんな、相談してくれてありがとう。



「せたホッと」では、友だちのこと、先生のこと、家族のこと、児童館や新BOPのことなど、いろいろな相談ができます。
 お家の人や先生にはないしよにしたいことも、ぜひ相談してください。



ひみつはまもります。ひとりでがんばらなくて大丈夫。いつでも相談まっます。

